

### ドングリ貯蔵穴発見

平成11年度の国営農地再編整備事業に伴う御厨町加椎川下流域（しもたに）の下谷遺跡の発掘調査で、縄文時代後期のドングリ貯蔵穴を19基発見しました。

ドングリは縄文人にとつての主食となる食料で、保存が利くことから10月から12月にかけて採集されてきました。ドングリ類はクルミやクリと違ってきれいな水でさらしてアク抜きをしないと食べることができません。ドングリにはクヌギ・カシワ・コナラ・アカガシ・ツブラシイ・マテバシイ等が知られています。

写真の貯蔵穴は上面が86センチ×69センチの大きさで、深さ32センチ、穴の周りにはセンダンの加工材を立てて枠を造っており、穴の中からアカガシ・ツブラシイ等の堅果類（けんか）が多数出土しています。そのほかの貯蔵穴では、木の実を下にしてその上に木の葉・樹皮・木片を重ね、粘土で密封したものもあります。そうすることで貯蔵穴に保存されていたドングリは80から90%程度の湿度に保たれ、採集時の鮮度をあまり損なうことなく保存されます。現在の冷蔵庫の野菜室のルーツにつながるのではないのでしょうか。



下谷遺跡のドングリ貯蔵穴



## コラム

フィオナ先生  
(オーストラリア出身)

### How do you translate “Undokai” ? 「運動会」は英語で何と訳しますか？

9月は市内の学校で運動会があり、9月23日の青島小中学校の運動会に参加しました。オーストラリアには「運動会」という行事はありません。「運動会」を辞書で調べると”sports festival”（スポーツの祭り）とありました。

初めて青島小学校を訪問した日、児童・生徒は、授業時間も昼休みも放課後も一生懸命練習していて、私もぜひ参加したいと思いました。

運動会当日は、驚くことばかりでした。島民全員が運動会のために学校に集まり、児童・生徒、先生方、保護者の皆さんがいろいろな競技に参加しました。ラムネ飲み・あめ食い競争では、粉で真っ白になったみんなの顔がおもしろかったし、組体操で生徒たちが作ったピラミッドにもとても感動しました。私も、綱引きやパン食い競争、4人で棒を持って競う「台風の目」(写真)に参加しました。

この日参加したことで、「運動会」の本当の意味は、競争を通して、みんなで頑張り、喜んだりすることだと思いました。英語では“community and team spirit day”（地域社会とチーム精神の日）でしょうか。

初めての運動会は本当にとっても楽しかったです。来年もまたぜひ参加したいと思いました。

